



©2014 さが肝 .net

# 相談員から見た 肝炎医療コーディネーター



佐賀県 健康増進課  
統括肝炎コーディネーター

泉 夏美

# 手探りで始まった肝疾患診療連携拠点病院の相談員時代

設置時期：平成22年5月

設置場所：肝臓 糖尿病 内分泌内科 医局内

スタッフ：相談員1名 医師2名

雇用形態：専任（9：00～16：00）

## 【肝臓相談センター】



肝臓相談センターです。



電話相談

13：00～16：00（土日・祝日以外）

面談

9：30～12：30（土日・祝日以外）

# 肝疾患相談支援センターは肝疾患診療連携拠点病院の事業の一環としての取り組み

- 👉 医療従事者研修会開催準備
- 👉 肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会
- 👉 肝臓病教室の開催
- 👉 肝臓相談センター PR活動

オリジナルポケットティッシュ作成

## あなたの肝臓は本当に大丈夫ですか？

- ✳ 肝臓がんの9割はC型・B型肝炎ウイルスが原因です。
- ✳ 肝機能正常でも肝炎が進行している事があります。
- ✳ 進行した肝硬変にならないとほとんど自覚症状はありません。

**早めに肝炎ウイルス検査を受けましょう！**

ご相談は

肝炎ウイルス無料検査実施中！！  
詳しくはお近くの保健福祉事務所まで

佐賀大学医学部附属病院 肝臓相談センター

**(0952) 34-3731**

平日：13:00～16:00



<http://kanzo.hospital.med.saga-u.ac.jp/>

肝臓の無料相談行っております！！



患者さんの生の声を聞かなければ  
相談者の満足する対応はできない

充実した相談対応に活かすため、外来で直接患者さんと接する

## 診察室の後方で待機中

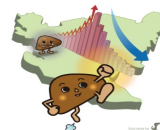
直通のPHS

各治療薬のパフレット  
や医療費助成に関する  
書類



# 院内での肝疾患相談支援センターの存在を認識してもらう

各科の先生方へ



もし肝疾患のことでお困りの患者様がいらっしゃいましたら・・・

**相談員、  
肝炎コーディネーター**  
に御連絡下さい！！

例えば・・・

- ・ B型肝炎、C型肝炎に関する説明
  - ・ 核酸アナログ、IFN 治療予定で、助成金申請が必要な時
  - ・ 肝癌の患者さんでネクサパール導入時の患者教育
  - ・ 肝疾患についてお悩みの方がいる時
- ・・・など

**連絡先**：山口（３７３１）（相談員）

龍（２６９６）（相談員）

泉（３８０２）（コーディネーター）



佐賀大学医学部附属病院  
肝臓相談センター

氏名：Nさん（60代）

性別：女性

職業：介護士

疾患名：C型肝炎

<相談内容>

3剤併用療法の治療を受けるため入院。投与後2日目より副作用が強く、4日目に治療中断。病棟薬剤師より、「治療に対して不満と不安とあるようだ。」と連絡を受ける。

氏名：Fさん（70代）

性別：女性

職業：寿司屋のおかみさん

疾患名：C型肝炎、骨髄異形成症候群

＜相談内容＞

12年前に白内障の術前検査よりHCV陽性と判明。自覚症状なく、そのまま放置。2011年4月より当院の血液内科を受診。以前より肝機能異常あり、肝硬変の状態も示唆されたが、患者が治療の必要性に理解が得られず、肝臓相談センターに相談。

# 平成23年度 地域肝炎コーディネーター養成研修会

市町村・地域医療機関・企業の  
保健師、看護師及び医療ソ  
ーシャルワーカー等の保健指導を  
行う立場にあるもの



## 地域肝炎コーディネーター養成研修会のご案内

佐賀県は11年連続、肝がん死亡率ワースト1位が続いています。最新の肝疾患の知識を学び、肝がん撲滅のため地域に貢献してみませんか？

日時：第1次日程

【1日目】平成23年10月29日（土）【2日目】10月30日（日）

第2次日程

【1日目】平成24年1月28日（土）【2日目】1月29日（日）

講義時間

【1日目】9:00～16:00

【2日目】9:00～15:00

※第1次、第2次ともに同じカリキュラムです。2日目に試験を行い、合格者には認定証が授与されます。

会 場：佐賀大学医学部 看護学科棟1階 第4講義室  
（佐賀市鍋島5丁目1番1号）

対 象 者：市町村・地域医療機関・企業の保健師、看護師及び医療  
ソーシャルワーカー等の保健指導を行う立場にあるもの

募 集 人 数：50人程度（定員なり次第締め切り）

締 め 切 り：平成23年10月6日（木曜日）

受 講 料：無料（交通費の支給はありません）

【受講のお申し込み先】

佐賀県 健康増進課 がん対策推進担当

電話（0952）25-7074

FAX（0952）25-7268



たくさんのご参加を  
お待ちしております！

# 肝炎コーディネーターの役割

肝疾患患者が均てん化された適切な肝炎医療を受けることができるよう、肝疾患の専門的な知識を身につけ、患者とその家族に正確な情報提供を行い心身共にサポートを行う。また、患者と医療機関との橋渡し役となり地域での連携を深め肝炎対策を推進していく。

氏名：Tさん（70代）

性別：女性

職業：無職

疾患名：C型慢性肝炎

<相談内容>

以前よりC型肝炎と言われ、主治医より治療を勧められているが、副作用が心配で治療に踏み切れない中、保健所の肝炎コーディネーターから相談窓口を紹介され、お電話される

## お互いの強みを生かした院内連携を拠点病院から地域へ発信していく

|                  | 強み                                                                                                                                                                            | 弱み                                                                                                                            |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 肝疾患相談員           | <ul style="list-style-type: none"><li>・肝疾患の専門的な情報を提供できる</li><li>・肝臓専門医と連携しやすい</li><li>・専任で活動ができる<br/>(施設によって違いがある)</li><li>・匿名で相談を受け付けることができる</li></ul>                       | <ul style="list-style-type: none"><li>・相談の依頼があって始めて動ける</li><li>・電話等の相談では主観的な情報が多く偏りがある</li><li>・直接、相談者と接する機会が得られにくい</li></ul> |
| 肝炎医療<br>コーディネーター | <ul style="list-style-type: none"><li>・陽性者、未受診者、未治療者と接する機会がある</li><li>・患者の採血データなど詳細な情報が把握できる。</li><li>・家族へのアプローチが可能</li><li>・多職種で構成されている</li><li>・養成によって数を増やすことができる</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・本来業務があり、中々時間を割くことができない</li><li>・より専門的な情報提供が難しい</li><li>・役割が多岐にわたり何をしたいかわからない</li></ul> |

薬剤師

患者サービス課

病棟

地域連携室

看護師

MSW



肝炎医療コーディネーター



栄養管理部

管理栄養士

外来

すべての  
診療科



医師

人を動かすことができるのも  
また、人である

ご清聴ありがとうございました

